

ポルフィロモナス・ジンギバリス由来のアルギニン特異的プロテアーゼ

Cat. No. NATE-1602

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 アルギニン特異的プロテアーゼは、アルギニン残基のC末端にあるペプチドとタンパク質を特異的に消化します。このプロテアーゼはArg-Xモチーフに特異的であり、Arg-Cを使用した場合に一般的に観察されるようにリジンに代えては活性を持ちません。アルギニン特異的プロテアーゼの酵素活性には、他の酵素では消化が難しいArg-Pro結合の消化が含まれます。この酵素はpH 5.0から9.0の範囲で活性があり、6M尿素や0.1% SDSなどの变性剤の存在下でも活性を示します。

用途 ペプチドマッピング タンパク質配列解析 タンパク質フィンガープリンティング 翻訳後修飾解析

別名 アルギニン特異的プロテアーゼ; GingisREX

製品情報

由来 ポルフィロモナス・ジンギバリス

外形 白から淡い黄色の粉

形態 保存料なしの20 mM Bis-Tris、150 mM NaCl、5 mM CaCl₂、pH 6.8の凍結乾燥粉末

純度 > SDS-PAGEおよびHPLCによって決定された95%の均一性。

pH安定性 5.0-9.0

最適pH 6.5-8.0

緩衝液 酵素的に活性なシステインを還元状態で維持するために、TCEPが添加されて還元環境が保たれます。アルギニン特異的プロテアーゼは、pH 5.0-9.0の広い範囲で活性があり、最適な活性はpH 6.5-8.0の間です。消化は、尿素、SDS、ツイーン、SDCなどのカオトロピック剤や洗剤の存在下で行うことができます。アルギニン特異的プロテアーゼの活性と互換性のあるバッファーとしてテストされたものは、トリス、ビス-トリス、および重炭酸アンモニウムです。

保管・発送情報

保存方法 製品は水で発送され、到着後は-20°Cで保管する必要があります。

安定性 -20°Cで保存した場合、1年間の有効期限があります。水を加えて再構成した後は、4-8°Cで少なくとも1ヶ月間安定しています。